

オフィスの最新セキュリティ事情

2024年版 最新セキュリティ 5つのキーワード



はじめに

リモートワークの普及、DXの推進で、セキュリティリスクは高まる

ここ数年間におけるビジネス環境の大きな変化といえば、リモートワークの普及、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進と違って間違いないでしょう。

世界と比較して遅れていた日本企業のDX推進の取り組みは、コロナ禍の影響があったとはいえ、急速に進み、一層の拡大が見込まれます。

DXとは「デジタル化による企業利益の創出」であり、その実現にはデジタル化は必須条件です。

しかし、**デジタル化が進むことで浮き彫りになるのが「セキュリティのリスク」**です。近年、企業や自治体で、セキュリティ関連の事故や事件が多く報道されるようになってきていることは、喫緊の課題であることを表しています。

本資料では**最新のセキュリティ事情と今後の対策**について解説します。

INDEX

はじめに		
リモートワークの普及、DXの推進で、セキュリティリスクは高まる	1	
第1章 セキュリティの脅威は増大している		
ランサムウェア、標的型攻撃の脅威は今後も拡大する	4	
DXの推進はセキュリティリスクを生む	5	
サプライチェーンの拡大はサイバー攻撃の被害も拡大する	6	
いまだに増え続ける標的型攻撃	7	
第2章 最新セキュリティ対策 5つのキーワード		
リモートワークで注目されるエンドポイントのセキュリティ	9	
被害規模の拡大に対する企業間のセキュリティ対策	10	
CSIRT、「組織横断」でのセキュリティ対策	11	
修正プログラム公開前を狙った攻撃（ゼロデイ攻撃）への対応	12	
すべての環境を危険と考えるゼロトラストセキュリティ	13	
第3章 企業に取り組むべき最新のセキュリティ対策とは		
SWG（Secure Web Gateway）によるアクセスのセキュリティ	15	
外部との窓口になるメールのセキュリティを高める	16	
多くのデバイスを管理するEDR	17	
ゼロトラストセキュリティがこれからのセキュリティの基準となる	18	
多層防御を実現するために、ベンダーを集約する	19	
おわりに		
高度化＆複雑化するセキュリティ対策は、プロの力を活用する	20	
企業情報		21